

発行元：青森県環境生活部県境再生対策室田子町現地事務所
〒039-0201 三戸郡田子町大字田子字天神堂向146

TEL 0179-20-7044
FAX 0179-20-7045

県境再生対策室ホームページ <http://www.kenkyo.pref.aomori.jp/>

新たな処理施設への廃棄物の搬出を開始しました

このたび、青森リニューアブル・エナジー・リサイクリング株式会社、八戸セメント株式会社及び株式会社庄司興業所に加え、新たに、三戸郡三戸町大字斗内にある株式会社ウイズウェイストジャパンの最終処分場（三戸ウェイストパーク）への廃棄物の搬出を開始しました。（運搬については同社の車両を使用しています。）

処分場までの搬出経路は、

県境不法投棄現場～県道道前浄法寺線～国道104号～国道4号～三戸広域農道～県道野々上斗内線～処分場となっており、約34kmの距離を60分ほどで走行します。なお、田子町内においては、今までと同じ経路を通行します。

契約期間は平成20年2月21日から3月31日までで、実際の搬出は、平成20年2月25日に搬出の試行を行い、翌26日から通常の搬出を開始しました。

今回搬出する廃棄物は、普通産業廃棄物である「金属くず」、「スラグ（焼却処理後に残った残さが固まったもの）」及び「パーク（樹皮）堆肥様物」で、処分場で埋立て処理されます。期間内の搬出予定量として1,500トン程度を見込んでいます。



【廃棄物の積み込みの様子】

写真上：金属くず、写真下：パーク堆肥様物



【搬出車両の洗車の様子】

一般道路を通行する際、これまでと同様に、車体やタイヤに付着した廃棄物が飛散・流出しないよう、場内で洗車をしてから走行しています。

搬出台数は、午前と午後にそれぞれ5台ずつ往復し、1日当たり合計10台の車両が運行します。

今後も安全・安心を最優先に搬出を進めて参りますので、引き続き町民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

不法投棄産業廃棄物の撤去状況について

【平成20年3月24日までの撤去状況】

(撤去量の単位：トン)

年度・月別	一次撤去実績 (平成16～18年度)		19年度 4月～2月分		19年度3月分 (3月21日現在)		合 計	
作業日数	521日		189日		14日		724日	
搬出台数・撤去量	台数	撤去量	台数	撤去量	台数	撤去量	台数	撤去量
固形廃棄物	8,271	89,443	4,214	47,049	296	3,022	12,781	139,514
液状廃棄物	733	7,760	-	-	-	-	733	7,760
計	9,004	97,203	4,214	47,049	296	3,022	13,514	147,274

周辺環境モニタリング調査結果について

モニタリング調査結果(第9回目)

平成19年12月5日に周辺河川・湧水等10地点、周辺地下水3地点、現場内浸出水1地点、現場内地下水10地点及び水道原水1地点の水質について実施しました。

現場内浸出水で「排水基準値」、現場内地下水の一部の地点で「環境基準値」を超える値が検出されましたが、周辺の河川や地下水については、これまでの調査と同様に全ての地点で「環境基準値」を下回りました。また、新水道原水についても、「水道水質基準値(供給水)」を下回りました。

モニタリング調査結果(第10回目)

平成20年1月9日に周辺河川・湧水等7地点、周辺地下水2地点及び現場内地下水3地点の水質について実施したところ、全ての地点で「環境基準値」を下回りました。

農作物中のダイオキシン類調査結果について

県境に不法投棄された廃棄物による農作物への影響を把握し、安全性を確認するとともに、風評被害を未然に防止するため、田子町の主要農作物(にんにく、枝豆、米)中のダイオキシン類調査を毎年度実施しています。

このたび、今年度の調査結果がまとまりました。その結果は、昨年度の調査結果と同様に、国が公表している調査結果と比較して十分に低い値でした。

【農作物中のダイオキシン類調査結果】

(単位：pg-TEQ/g-wet)

採取地点	熊原川上流域	現場付近	熊原川下流域	検体採取日
農作物名				
枝豆	0.00015	0.0021	0.00089	平成19年8月29日
にんにく	0.00016	0.00071	0.00019	平成19年8月29日
米(精米)	0.0000011	0.0000020	0.0000074	平成19年10月25日

(参考) 国が公表している農作物中のダイオキシン類調査結果

(単位：pg-TEQ/g-wet)

作物名	濃度の範囲	備 考
枝 豆	0.000098～0.0040	平成14年度農用地土壌及び農作物に係るダイオキシン類実態調査
水 稻	0.000029～0.011	平成17年度畜産物及び農作物に係るダイオキシン類実態調査

注) にんにくについては、国が公表している調査結果はありません。